

まちづくりワークショップを開催しました。

8月4日(土)に北広島町役場本庁2階会議室にて、「第4回 北広島町みんなで作るまちづくりワークショップ」が行われました。参加者は16名、北広島町民の方が参加されました。第4回ワークショップでは、「拠点施設(内部)」について話し合われました。

1. ワークショップで話されたこと



ワークショップの様子

拠点施設について、以下のアイデアが出ました。

<諸室について>

- ・トイレの個数、内容の充実
- ・メディアウォールは強弱をつけて
- ・図書スペースと飲食ゾーンの関係
- ・ロビースペース
- ・利用者ロッカー、ポスト
- ・出入口の個所数、セキュリティの検討
- ・災害対策(建物の高さ、備蓄倉庫)

<コワーキングスペース>

- ・公民館機能が進化したかたちで就労支援などを行う
共同のスペース。まちづくり拠点としての機能。



参加者・関係者の記念撮影

次回ワークショップのご案内

拠点施設についてのワークショップは、最後となります。今回は、商業施設等周辺とのつながりを踏まえた広場(コアゾーン)についてです。皆様、ご参加ください。

第1回 5/12(土) 10:00~



拠点施設と周辺について考えよう

第4回 8/4(土) 10:00~



拠点施設(内部)について考えよう(2)

第2回 6/9(土) 10:00~



拠点施設(内部)について考えよう(1)

第5回 8/25(土) 10:00~

コアゾーン(広場)について考えよう

第3回 7/7(土) 10:00~



コアゾーン(広場)について考えよう(1)

第6回 9/8(土) 10:00~

ワークショップのまとめ

2. 当日の流れ

1. 開会のあいさつ (10:00 ~ 10:05)

2. 全体説明等 (10:05 ~ 10:15)

3. グループ作業・まとめ (10:15 ~ 11:25)



(休憩 適宜)



4. グループごとの発表 (11:25 ~ 11:40)



5. 総括・まとめ (11:40 ~ 11:50)

6. 次回案内・記念撮影 (11:50 ~ 12:00)

※ワークショップの進捗状況により、内容を変更する場合があります。

3. 参加者(各テーブル)から出た意見

<テーブルA>

ロビー機能の充実化



<主な意見>

- ・トイレの便器の数は、多いほうが良い。
- ・トイレが1箇所に集中しているのが良いのか。
- ・入口付近にロビー(談話・飲食可)が必要。
- ・コワーキング(ビジネス向けのスペース)は入口付近に配置したほうが良いのではないのか。
- ・ガラス張りの範囲は必要に応じて決めるべき。
- ・土足利用と上足利用は注意すべき。

<テーブルB>

音環境によって室配置を考える



<主な意見>

- ・カフェ機能は必要。使い方のルールを決める。
- ・読み聞かせエリアは、屋根などがあってもよい。
- ・ガラス張りは、すりガラス等で対応してはどうか。
- ・ロッカースペースがあると便利。
- ・図書エリアの中に話しても大丈夫な部分が必要。
- ・メディアウォールにテレビやサイネージがあると災害時に活用できる。

<テーブルC>

活動目的ごとの室の大きさ・環境づくり



<主な意見>

- ・カフェ機能は図書の音が出てもよいエリアに配置。
- ・ホールにはスクリーンや音響設備が必要。
- ・調理室と和室を一体利用。(飲食・こども)
- ・トイレの充実。(個数・パウダーコーナー)
- ・屋外に流し台が必要。
- ・トイレ以外にも掃除道具の収納等が必要。

<テーブルD>

休日・外国人利用など利用者目線の整備



<主な意見>

- ・ロビー機能は必要。(飲食可)
- ・図書スペースの入り口にインフォメーション。
- ・サークル用のポスト。
- ・メディアウォールは事務室前がよく見られる。
- ・壁面だけでなく町民ギャラリーのような空間。
- ・屋外用具入れが必要。
- ・和室利用のサークルが少ない。和室は1つでもよい。
- ・1mのかさ上げで足りるのか。(災害対策)

第5回 北広島町みんなでつくるまちづくりワークショップ コアゾーン(広場)について考えよう!

日時: 8月25日(土) 10:00~

会場: 北広島町町役場 2階 会議室

連絡先: 北広島町企画課 (050-5812-1856)